

地方独立行政法人青森県産業技術センター

平成30年度 業務実績評価書

令和元年9月

青森県

目 次

第一 評価の方法	-----	1
第二 評価の結果		
1 全体評価		
(1) 総評	-----	3
(2) 業務運営の改善その他の措置命令事項	-----	3
2 項目別評価		
(1) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 (本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及)	-----	4
(2) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 (産業活動への総合的な支援)	-----	8
(3) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 (試験・研究開発の取組状況等の情報発信)	-----	10
(4) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 (緊急事態への迅速な対応)	-----	11
(5) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	-----	12
(6) 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	-----	14
(7) その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置	-----	15

第一 評価の方法

地方独立行政法人法第28条第1項及び第3項の規定に基づく、地方独立行政法人青森県産業技術センター（以下「センター」という。）の平成30年度における業務の実績評価については、「地方独立行政法人青森県産業技術センターの業務の実績に関する評価の基本方針」及び「地方独立行政法人青森県産業技術センター事業年度評価実施要領」に基づき行った。

評価の実施は、センターが年度計画に定めた事項ごとにその実績及び自己評価等を内容とする業務実績報告書等を基に、センターから聴取等を行うことにより、業務の実績について調査・分析を行い、その結果を踏まえて「項目別評価」及び「全体評価」を行った。

1 項目別評価

中期計画の次の事項ごとに、中期計画の達成に向けた業務の進捗状況及び特記事項の内容を総合的に勘案して、次の5段階により評価するとともに、その評価理由を明らかにした。

- (1) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置
(本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及)
- (2) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 (産業活動への総合的な支援)
- (3) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置
(試験・研究開発の取組状況等の情報発信)
- (4) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 (緊急事態への迅速な対応)
- (5) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置
- (6) 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置
- (7) その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置

〔5段階〕

- 5：中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある。
- 4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。
- 3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。
- 2：中期計画の達成のためには進捗がやや遅れている。
- 1：中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。

2 全体評価

項目別評価の結果を踏まえ、総合的に記述式により評価を行った。

第二 評価の結果

1 全体評価

(1) 総評

センターは、これまでの成果を継承しながら、技術の実用化や売れる商品づくり等の出口を見据えた取組を戦略的かつ重点的に推進し、生産事業者の収益力向上に貢献する「生産事業者や県民の身近な試験研究機関」という役割を果たすため、役職員が一丸となって試験・研究開発等の業務に取り組んでいる。

第二期中期目標・計画期間（平成26年度～平成30年度）における平成30年度の業務の実績評価は、「本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及」の項目を、「中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある」としたほか、「産業活動への総合的な支援」など6項目についても、「中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」としたことから、全体としては、「中期計画の達成に向けて、計画どおりに実施した」と評価される。

第三期中期計画の達成に向けて、引き続き、幅広い視点からの試験・研究開発ときめ細かな技術支援に取り組み、本県における産業の振興及び経済の発展に寄与することが必要である。

(2) 業務運営の改善その他の措置命令事項

特になし。

2 項目別評価

(1) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置(本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及)

評価

5 : 中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある。

<評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項19項目のうち、6項目が「S : 年度計画を上回って実施している」、13項目が「A : 年度計画を十分に実施している」であり、かつ、業務実績報告書の「特記事項」に、特筆すべき取組があると認められることから、「5 : 中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある」と評価される。

<特筆すべき取組>

ア 試験・研究開発の重点化

(ア) 工業部門

a 低炭素型ものづくり産業及び循環型社会を支える素材や技術の試験・研究開発

10軸以上のモータでロボットハンドの指関節を同時制御できる専用回路の開発や、紙枚数計数機に高速検査回路を搭載し、世界最速で、紙の並び順と印刷ずれの検査結果を統計処理できることなどを実証し、共同研究企業に技術移転したことによって、製品の差別化や高付加価値化が期待されることから、特筆すべき取組と認められる。

(イ) 農林部門

a 競争力の高い優良な品種及び種畜の試験・研究開発

基幹種雄牛候補の「広清」の産肉能力を明らかにし、本県11頭目の基幹種雄牛の指定を受けたことによって、子牛価格の向上や肥育牛の肉質向上等が期待されることから、特筆すべき取組と認められる。

b 競争力のある低コスト・省力技術や高品質な農林畜産物の生産技術の試験・研究開発

- ・衛星画像などの活用により「青天の霹靂」の施肥管理を自動でアドバイスするシステムを開発したことによって、「青天の霹靂」の食味・品質の向上によるブランド化が期待されることから、特筆すべき取組と認められる。
- ・部門間の連携によって、おうとう「ジュノハート」の収穫適期や果実の大きさを同時に判定できるカラーチャートを開発したこ

とによって、適熟果の収穫が可能となり、大玉、良食味のブランド化が期待されることから、特筆すべき取組と認められる。

(ウ) 水産部門

a 水産資源の評価・変動予測及び管理技術の試験・研究開発

閉鎖循環システムと安価な餌を用いた低コストなヤマトシジミの大型種苗生産を実証し、漁業協同組合へ技術移転することによって、稚貝 210 万個の生産と継続的な種苗生産に貢献したことから、特筆すべき取組と認められる。

b 海洋・漁場環境モニタリングの実施と効率的漁業生産技術の試験・研究開発

日本海と太平洋のスルメイカ漁の漁獲情報をリアルタイムで情報共有できるシステムを開発したことによって、漁業者におけるスルメイカ漁場の的確な把握と水揚安定が期待されることから、特筆すべき取組と認められる。

<順調な進捗状況>

ア 試験・研究開発の重点化

(ア) 工業部門

a 医療・健康・福祉分野の産業振興に向けた素材や技術の試験・研究開発

酒造好適米「吟烏帽子」の平成30年産米の酒造適性を試験し、メーカーへ情報提供するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

b 本県伝統技術の興隆と新分野進出に向けた素材や技術の試験・研究開発

漆の配色データと試作品をまとめたテキストを作成し、生産事業者へ情報提供するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 農林部門

a 環境負荷に配慮した安全・安心な農林畜産物の生産管理と環境の変動に対応した技術の試験・研究開発

りんごの黒星病発生の主な要因が、薬剤に対する耐性菌の出現であることを遺伝子診断、培地検定、生物検定で明らかにするなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(ウ) 水産部門

a つくり育てる漁業及び内水面増殖の推進に関する技術の試験・研究開発

新サーモンと市販サーモンの色や脂肪分、水分等を比較検討し、新サーモンの特質を把握するなど計画どおりに実施されたこと

から、順調な進捗状況にあると認められる。

(エ) 食品加工部門

a 多様化する要望に対応した加工技術や食品の試験・研究開発

黒にんにくの製造条件が機能性成分や甘みに及ぼす影響を明らかにするなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

b 生産事業者の商品開発への支援に向けた試験・研究開発

八戸前沖さばの缶詰シリーズの製造技術改良や技術的課題の解決によって、品質向上が図られたなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

イ 連携による試験・研究開発の推進

(ア) 部門間連携による試験・研究開発

工業部門と農林部門が連携した「農業分野 ICT システムの開発に関する研究」等 12 課題（計画 6 課題）が計画を上回って実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 受託研究による試験・研究開発

「日本周辺水域資源評価のための海面資源に関する調査研究」等 43 課題（計画 31 課題）が計画を上回って実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(ウ) 共同研究による試験・研究開発

「りんごにおける気温と施肥量が果実の着色に及ぼす影響」等 61 課題（計画 44 課題）が計画を上回って実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(エ) 現場解決型ドクター派遣制度による支援

「白神山地から採取した酵母を用いた日本酒の製造」等 42 件を解決するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

ウ 試験・研究開発の成果の移転・普及

(ア) 生産現場に有益な技術・情報の提供

「普及する技術・指導参考資料に選定される技術等」を110件（目標達成率162%）提供するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 商品化・実用化の推進

研究成果を活用して、「プロテオグリカン等を配合した美容マスク」、「りんごの花弁入りジャム」、「酵母『きたさやか』を使用した高級食パン」など49件（目標達成率163%）が商品化・実用化されるなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

エ 試験・研究開発の進行管理及び評価

(ア) 中期計画ロードマップの作成

試験・研究開発の課題毎の実施内容を明確に整理したロードマップを作成しながら進行管理を行うなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 内部評価と外部評価の実施

役員等で構成する研究推進会議による内部評価、外部有識者等で構成する研究諮問委員会による外部評価を行い、試験・研究開発の実施内容等に反映させるなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(2) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置（産業活動への総合的な支援）

評価

4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。

<評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項11項目のうち、1項目が「S：年度計画を上回って実施している」、10項目が「A：年度計画を十分に実施している」であり、かつ、業務実績報告書の「業務の進捗状況」が、順調であると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

ア 技術相談・指導

(ア) 技術相談への対応・指導の実施

生産事業者及び関係団体等から3,810件の技術相談があり、電話や訪問により指導するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 普及指導機関と連携した生産事業者や関係団体等からの要望への対応

農林水産分野において、地域県民局と連携して水稻の栽培指導等を140回実施するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

イ 依頼試験・分析・調査及び設備・機器の利用

(ア) 依頼試験・分析・調査の実施

依頼試験・分析・調査の実施件数が4,386件（目標達成率191%）と目標値を上回るなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 設備利用・機器貸出の実施

設備利用・機器貸出の実施件数が3,291件（目標達成率577%）と目標値を上回るなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

ウ 関係団体、産業界等との連携・協力

(ア) 発表会・会議・研究会等の開催、産業界等との情報交換の実施

開発技術等の活用促進に向けた成果発表会や研修会、講演会等を57回開催するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 地域産業の担い手の育成や子供たちの産業技術に対する理解の促進

小学校、高校、大学に17回、40人の講師を派遣し、産業技術に対する理解を深めてもらうなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

エ 知的財産等の創造・管理・活用

(ア) 創造と権利化の促進

「超音波診断装置下での外科的処置を練習するための生体モデル」などの特許や観賞用稲品種「白穂波」などが出願され、知的財産・優良種苗の出願等の件数が20件（目標達成率100%）となるなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 適正管理と有効活用

外部の有識者で構成する「職務発明等審査会」を年2回開催し、特許権の更新等を適正に行うなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(ウ) 優良な種苗・種畜等の生産と供給

水稻40, 150kg、大豆6, 570kg、にんにく450kg等の種苗を供給するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

オ 事業化及び商品化への支援

(ア) あおもり農商工連携助成事業による支援

「リンゴジュースを使用した畜肉加工製品の開発」など20件に助成するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 6次産業化に取り組む生産事業者の支援

県が開催した6次産業化関係の研修会において、加工に関する技術指導を行うなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(3) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置（試験・研究開発の取組状況等の情報発信）

評価

4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。

<評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項2項目全てが「A：年度計画を十分に実施している」であり、かつ、業務実績報告書の「業務の進捗状況」が、順調であると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

ア 多様な広報媒体を利用した情報発信

県内の量販店において「青森産技わくわくフェア」を開催し、研究成果等をPRしたほか、「農研フラッシュ」や「内水面研究所だより」など9種類の広報誌をホームページ又は冊子で21回発行するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

イ 迅速な情報提供

陸奥湾内に設置された自動観測ブイによる海水温や塩分等の情報をホームページで迅速に提供するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(4) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置（緊急事態への迅速な対応）

評価

4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。

<評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項1項目が「A：年度計画を十分に実施している」であり、かつ、業務実績報告書の「業務の進捗状況」が、順調であると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

- ・県との「緊急時における業務連携に関する協定書」に基づき、緊急事態へ対応できる体制が整備されたほか、松くい虫被害対策においては、被害が疑われるマツ類のDNA検査により被害木を特定し、県に報告するとともに、防除方法を指導するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(5) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

評価

**4 : 中期計画の達成に向けて
順調な進捗状況にある。**

＜評価の理由＞

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項6項目全てが「A : 年度計画を十分に実施している」であり、かつ、業務実績報告書の「業務の進捗状況」が、順調であると認められることから、「4 : 中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

ア 業務運営

(ア) 出口を見据えた取組を推進するためのアンケート調査等の実施

出口を見据えた試験研究課題を設定するため、生産者、関係団体等を対象に試験研究課題の設定等に関する要望調査を実施し、要望のあった「水稻系統候補のいもち病に対する防除体系別リスク評価」や「ながいも園試系6号の高品質多収生産技術」等に次年度から取り組むなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 研究会による技術の実用化促進、研究推進会議による研究の進捗管理および見直し

開発技術の迅速な普及を図るため、「ジュノハート普及促進研究会」、「弘前シードル研究会」、「白神酵母研究会」など生産事業者と連携した17の研究会を開催するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

イ 組織運営

(ア) 企画経営機能の発揮

理事会を年5回、所長会議を年4回開催し、予算や業務運営に関する計画等を審議するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 各試験研究部門による一体性の確保

各研究所の職員が参画した「成果見える化推進委員会」、「情報システム委員会」、「広報PR委員会」を継続して設置し、一体的な組織運営が行われるなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

ウ 職員の確保と能力の向上

(ア) 職員の資質向上

「青森産技を支える人財の育成方針」に基づき各種研修や資格取得支援を行うなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 適正な人事評価

人事評価制度を円滑に運用するため、実施方法の見直しや外部講師による評価者研修を行うなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(6) 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

評価

**4 : 中期計画の達成に向けて
順調な進捗状況にある。**

＜評価の理由＞

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項5項目全てが「A：年度計画を十分に実施している」であり、かつ、業務実績報告書の「業務の進捗状況」が、順調であると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

ア 運営経費の執行の効率化

(ア) 省資源化の促進

グループウェアシステム等の利用で機器・設備や会議室の使用情報を共用化し、研究所を越えた共同利用を継続し、使用料等の削減を図るなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 職員のコスト意識の向上、運営経費の適正かつ効率的執行

予算の執行状況について、職員へ周知し、コスト意識の向上を図るなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

イ 外部からの研究資金の導入と自己収入の確保

(ア) 公募型研究資金の申請等に関する研修会の開催及び応募

企業等からの受託研究を43課題（119,005千円）、国や科学技術振興機構等の公募型研究を28課題（89,804千円）実施し、積極的に外部資金の獲得に努めるなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 依頼試験手数料等の自己収入の確保

生産事業者の訪問や技術相談等の際に、制度の説明や保有する機器のリスト等の配布を行うなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

ウ 剰余金の有効な活用

剰余金を林業研究所のトラクター、下北ブランド研究所の高速液体クロマトグラフ分析装置、グループウェアシステム更新の一部に活用し、計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(7) その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置

評価

4：中期計画の達成に向けて
順調な進捗状況にある。

<評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項5項目全てが「A：年度計画を十分に実施している」であり、かつ、業務実績報告書の「業務の進捗状況」が、順調であると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

ア 法令遵守

「内部統制の推進に関する規程」に基づいて「内部統制委員会設置要領」を定め、委員会を開催し「内部統制の整備及び運用に係る基本方針」を策定するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

イ 情報管理・公開

「情報セキュリティ規程」に基づいて、総括情報セキュリティ責任者、情報セキュリティ管理者、情報システム管理者等を定め、情報漏洩防止等に努めるなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

ウ 労働安全衛生管理

(ア) 安全衛生管理チェックリストによる各種点検及び労働安全衛生に関する研修等の実施

青森労働局による、労働災害の発生と要因及び対策についての研修会を開催するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 職員の心身の健康の保持増進

定期健康診断で「要指導」の判定を受けた職員に対して、産業医による事后面談を実施したほか、メンタルヘルス担当医によるメンタルヘルス研修を開催するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

エ 施設・設備の計画的な整備

きのこ栽培研究棟や林木育種研究棟、グループウェアシステムを整備するなど計画どおりに実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。